

清流小学校校歌の作成について

1 作成方法等について

(第1案)

統合準備会で選考した候補者に作成を委託する。

候補者リストの上位から順番に要請し、了解を得られた方に委託

(第2案)

公募による方法

募集した歌詞の中から選定委員会等で選定し、作曲を候補者に委託

(その他)

2 候補者について

3 校歌への要望等について

各小学校の校歌

◆片貝小学校（作詞 後藤弘美 選編曲 片貝小学校）

一 朝日をあびて そそり立つ 毛勝の峰を 仰ぎつつ ああとこしえに たゆみなく まことの道を 求めゆく 学びの庭に 栄えあれ	二 流れゆたかに 水清く 片貝川に きたえつつ ああとこしえに たゆみなく 直き心を 友とする 学びの庭に 栄えあれ	三 緑の若葉 鳥の声 ゆたかな里に はぐくまれ ああとこしえに たゆみなく 希望の光 仰ぎつつ 学びの庭に 栄えあれ
--	--	--

◆西布施小学校（作詞 中山 輝 作曲 黒坂富治）

一 いつもけだかく そびえてる あの僧が岳 仰いで学ぶ 西布施校の よい子だ みなは そうだ ひとりだちして しつけよく 心正しく のびるのだ ああ よんでる よんでるよ 行くてまぶしい 朝風が	二 いつもたゆまず 流れてる あの布施川に 負けずに励む 西布施校の よい子だ みなは そうだ 助け合いして にこにこと からだきたえて 進むのだ ああ 手招く 手招くよ のぞみあふれる 青雲が
---	---

◆吉島小学校（作詞 高森邦明 作曲 小澤達三）

みどりしたたる加積野の 光あふれる台地より
リンゴの木々の若葉ずれ
片貝川のせせらぎと 聞きながら子ら歩み来る
みんな明るくゆめ多く 元気いっぱいがんばろうと
かわす声々清らかに ひびきもとおるわが校舎
吉島小の仲間らの えんぴつにぎる手をあげる
つぶつぶ顔のかがやくよ

◆旧加積小学校（作詞 中山 輝 作曲 黒坂富治）

一 けだかく聳える 僧ヶ岳 仰いで育つ みんなはよい子 やがて空とぶ 小鳩です 仲よく元気で 学びましょう	二 ゆたかに栄える 加積野に すくすく伸びる みんなはよい子 やがて花咲く 若木です 正しく丈夫に きたえましょう
--	--

◆旧天神小学校（作詞 楠 昭明 作曲 柘崎宗雄）

一 高くそびえる 僧ヶ岳 見上げる丘の学び舎に みんな元気で競い合い 明るく育つよ 天神校	二 清く流れる 片貝の 瀬音きこえる学び舎に みんなやさしく助け合い 正しく育つよ 天神校	三 青くひろがる 有磯海 見下す丘の 学び舎に みんな仲よく励み合う われらの学校だ 天神校
--	--	---

校歌の作詞者、作曲者一覧

現学校名	作 詞 者			作 曲 者			
	旧学校名	氏 名	出身地	経 歴	氏 名	出身地	経 歴
片 貝		後藤 弘夫	魚津市	村区長、森林組合長	片貝小学校		
吉 島		高森 邦明	広島県	富山大学教授(国語教育)	小澤 達三	朝日町	校長歴任
	加 積	中山 輝	立山町	詩人、北日本新聞社代表取締役	黒坂 富治	朝日町	富山大学名誉教授
	天 神	楠 昭明	魚津市	教諭	枅崎 宗雄	魚津市	校長歴任
西 布 施		中山 輝	立山町	詩人、北日本新聞社代表取締役	黒坂 富治	朝日町	富山大学名誉教授
大 町		古屋 利之	石川県	歌人、富山・石川師範教員	荒木 徳三	城端町	富山師範教諭
村 木		古屋 利之	石川県	歌人、富山・石川師範教員	橋本 秀次	入善町	金沢大学教授
上 野 方		寺崎 文二	魚津市	校長在職中	吉田 一雄	魚津市	校長、教諭在職中
本 江		広瀬 新作	魚津市	校長歴任	奥村 修三		教諭
住 吉		広瀬 新作	魚津市	校長歴任	枅崎 宗雄	魚津市	校長歴任
上 中 島		浦田 三郎	魚津市	俳人、校長歴任	岡本 敏明	宮崎県	玉川大学教授
松 倉		酒井 銚光	魚津市	詩人、県指導主事、教頭	高木 晋作	魚津市	教諭、吹奏楽指導
	坪 野	酒井 銚光	魚津市	詩人、県指導主事、教頭	小澤 達三	朝日町	校長歴任
	白 倉	寺崎 文二	魚津市	校長在職中	浜田 政二	入善町	教諭在職中
道 下		大江 八郎	魚津市	保護者	内山 正之	黒部市	教諭在職中
経 田		廣瀬 勝男	魚津市	教頭在職中	経田小学校		